



社協シンボルマーク
(社の字を圖案化したものです)

ぬくもり

第41号

発行／社会福祉法人 知内町社会福祉協議会

menu

- 会長あいさつ
- 役員改選のお知らせ
- 令和4年度
事業実施報告
- 令和4年度
一般会計決算報告
- 令和5年度事業計画
- 令和5年度
資金収支予算
etc.



写真：いきいきサロン「コロナイ」

七夕の歴史・由来

七夕のお話は、中国古代の民間伝承がもとになっています。織姫と彦星は中国風だと織女(しよくじよ)・牽牛(けんぎゆう)。ちなみに韓国やベトナムにも七夕があります。

日本には、奈良時代に宮中儀式として伝わり、織姫が機(はた)織りの上手な働き者だった……という内容から、手芸や裁縫の上達を願う風習につながりました。星に願い事をする原型はここから始まっています。時代が下って江戸時代になると、七夕は「五節句」の一つとされ、幕府公式の祝日でした。寺子屋などでは紙の短冊に願い事を書き、読み書きの上達を願ったようです。



地域福祉活動の推進について



社会福祉法人 知内町社会福祉協議会

会長 藤谷 利 弘

町民の皆様におかれましては、日頃より当社協に対し、ご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症法の位置づけも、2類から5類に移行して3ヶ月がたちました。国や道は、全数把握をやめ医療機関を指定して週1回定期的に報告を求める定点把握に簡素化し、そのことで全容が理解しづらくなってきております。これを受け、道内の大学において、5月下旬の週の1日の北海道全体の感染者数を独自で推計を行った結果、感染者数が1,000人を上回っていると発表しております。5類以降も増加傾向にあるということで、6月の段階で専門家は第9波に入ったと指摘しており、これは、今年の第7波の入り口と重なるということで今年の感染拡大時期によく似ているということでもあります。密集した場でのマスクや換気など住民一人一人の意識が重要であり、同時に定期的な運動などを通じて免疫力を高めることが大事であり、コロナウイルスと共存を前提にしながら社会経済活動を保っていくことが重要と思っております。

最近、大雨災害や地震が頻繁に発生している状況にあります。地球温暖化に伴って、毎年、全

国各地で集中豪雨等による水害が頻発しており、今年も西日本において梅雨前線の影響などで、線状降水帯が発生し、短時間で猛烈な雨が降り河川が氾濫するなど大きな被害が発生しています。

また、今後発生することが予想されている首都直下地震や南海トラフ巨大地震、さらに北海道が昨年7月下旬公表した日本海溝、千島海溝沿いの巨大地震の被害想定は、最大で14万9千人亡くなるという衝撃的なもので、津波被害のほか、多くの都市での被害も多く発生するものと考えられます。

当町においても全町13町内会での「自主防災組織」の活動は高齢者や障害者を含め「災害から命を守る」活動として重要性が高まっています。

安全で住みやすい「災害に強いまち」にするための「自主防災活動」に於ける避難訓練や炊き出し訓練等、新型コロナウイルス感染予防を含めた避難所の運営等々について、町や町内会と連携して支援して参ります。今後とも、地域福祉の推進役として皆様方に理解され支持されるよう役職員が一体となって、事業運営に邁進して参りたいと思いますので町民の皆様により一層のご支援ご協力をお願い申し上げます。

役員改選のお知らせ

役員（理事・監事）の任期満了に伴い、次の方々が選任されましたのでお知らせします。

去る6月26日に評議員会が開催され、次期役員（理事・監事）の選任について審議され、次の方々が選任されました。引き続き開催された理事会において理事の互選により、会長には藤谷利弘氏（再）、副会長には田中雄二氏（再）と佐藤元氏（新）が選任されました。

（再は再任、新は新任）

理 事 (10名)	会 長 藤谷 利弘(再)				
	副会長 田中 雄二(再)	佐藤 元(再)			
理 事 (10名)	理 事 一戸 峯子(再)	小向美千代(再)	小林 敬子(再)	手塚 守(再)	
	大野 泰(再)	吉田 成三(再)	佐藤 暁樹(新)		
・任期：2年（令和5年6月26日～令和7年の定時評議員会終結の時まで）					
監 事 (2名)	木村 和義(再)	宮崎 豊勝(再)			
・任期：2年（令和5年6月26日～令和7年の定時評議員会終結の時まで）					

◆◆◆ 令和4年度 事業実施報告 ◆◆◆

1. 法人運営部門

(1) 地域福祉活動の総合的推進

1) 法人の運営

①正・副会長会議の開催	3回	②理事会の開催	3回
③評議員会の開催	3回	④監査会の実施	3回
⑤評議員選任解任委員会	2回		

2) 福祉活動の総合的推進

①各種大会・研修会等への参加	18回
----------------	-----

2. 地域福祉活動推進部門

(1) 安心・安全福祉のまちづくり機能の充実

1) 地域ネットワーク機能の整備推進

①福祉有償ボランティアの会の運営支援及び設置支援	5町内会
--------------------------	------

2) 福祉課題の把握

①各福祉団体・関係機関との情報交換の実施	26件
----------------------	-----

3) 広報、共同募金運動の推進

①社協だより「ぬくもり」	年2回発行
②共同募金運動	募金総額 1,135,109円

(この内約7割が地域福祉活動資金として配分されます)

(2) 地域福祉活動機能の整備充実

1) 社協ささえ愛支援事業の推進

①いきいきサロン開催事業（町委託）

- ・高齢者・障がい者を主な対象とし、閉じこもりや孤立感の解消のため地域住民が主体となり、地域でのふれあい・仲間づくり等交流の場として開催

9町内会 合わせて28回開催 565人参加

(参加者 1名 300円 1回 定額 5,000円 助成)

②シニア有償ボランティア事業

5町内会

- ・高齢化社会における新たな生きがいづくりと各町内会会員それぞれが今日まで貯えた経験や技術を生かしたボランティア活動

1団体 50,000円 助成

(利用者からの謝金 基本1回又は1時間500円以内)

③有償ボランティア事業（除雪サービス）（町委託）

- ・独居老人世帯等の冬期間における玄関前の通路等を確保するための除雪支援

対象者36人 (1人当謝金 月額 7,000円×3ヶ月)

除雪機燃料費 定額1台 10,000円 助成)

④自主防災活動事業

- ◇全国各地で多発する災害をふまえて、日常的な防災への取組を強化し、各町内会において、災害から身を守るため自主的な防災活動を実施

- ・地域防災組織活動事業（町委託）

10町内会 (1団体 50,000円 助成)

- ・炊き出し訓練事業

4町内会 (1回15,000円(上限)・年2回まで助成)

⑤子ども安全見守り活動事業

- ・小・中学生の通学路で、登下校時の不審者や交通事故対策のため見守りを実施

4町内会実施（1団体 30,000円 助成）

（3）高齢者等福祉活動の推進

- ◇知内町老人クラブ連合会・知内町身体障害者福祉協会・知内町白ゆりの会
松前地区保護司会知内支部への運営支援（助成）

（4）社協ボランティア機能の充実

- ◇婦人赤十字奉仕団・ボランティア連絡協議会運営支援（助成）

3. 福祉サービス利用支援部門

（1）地域包括支援センターの窓口機能の機能充実

- ・地域福祉権利擁護事業の周知・推進生活福祉資金貸付事業の周知
- ・総合相談事業（35件）（町委託）
- ・各福祉サービス事業者との情報交換及び研修

（2）生活福祉資金等貸付事業の推進

- ◇コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のため貸付を必要とする世帯への貸付支援

- ・緊急小口資金 (17件) 2,600,000円
- ・総合支援資金 (18件) 8,100,000円

（3）地域支援事業の推進

①高齢者等訪問見守り活動

- ・一人暮らしの高齢者や障害者宅を定期的に訪問し、安否確認を行う

対象者10人（1人 1回150円 助成）

②外出支援サービス事業（町委託）

- ・公共交通機関を利用する事が困難な介護認定者及び身体障害者を対象として通院、買い物、金融・公共機関等への移動支援を行っている。

利用者 264人 利用回数 699回

③家族介護用品支給事業

5件

4. 在宅福祉サービス部門

（1）居宅介護支援事業の充実

- ①可能な限り居宅において自立した生活ができるように、利用者の選択により効果的にサービスが提供できるよう努める

利用者数 233人

（2）訪問介護（ホームヘルプサービス）事業の充実

- ①入浴、排泄、食事、通院、買物など生活全般にわたり、きめ細やかなサービスの提供に努める

利用者 445人 利用回数 予防629回 介護2,651回

（3）障害者自立支援事業の推進

- ①身体障害者、知的障害者、児童、精神障害者に対し、決め細やかなサービスに努めると共に、自立誘導への視点で対応する

利用者 35人 利用回数 124回

◆◆◆ 令和4年度 一般会計決算報告 ◆◆◆

去る、6月9日に開催された理事会及び6月26日に開催された評議員会において令和4年度の決算が承認されました。

今後も地域福祉増進の中核団体として、その役割を果たすため日々努力して参りますので、町民皆様のご理解とご協力をお願い致します。

貸借対照表

資産の部		金額(円)
科目		
流動資産		25,289,038
預貯金		21,107,750
未収金		4,181,288
固定資産		51,432,269
基本財産		1,000,000
その他の固定資産		50,432,269
車両運搬具		3,934,646
器具及び備品		341,904
退職給付引当金資産		3,232,110
福祉基金積立預金		31,020,418
減価償却積立預金		2,949,062
人件費積立資産		1,510,000
備品等購入積立預金		3,480,000
ささえ愛活動事業積立預金		3,861,129
貸付事業貸付金		103,000
資産の部合計		76,721,307

負債の部		金額(円)
科目		
流動負債		2,675,106
事業未払金		1,041,451
預り金		5,104
職員預り金		164,551
賞与引当金		1,464,000
固定負債		3,232,110
退職給与引当金		3,232,110
負債の部合計		5,907,216
純資産の部		
基本金		1,000,000
基金		31,020,418
国庫補助金等特別積立金		3,333,232
その他の積立金		8,851,129
人件費積立金		1,510,000
備品等購入積立金		3,480,000
ささえ愛活動事業積立金		3,861,129
次期繰越活動収支差額		26,609,312
純資産の部合計		70,814,091
負債及び純資産の部合計		76,721,307



資金収支決算

(収入)

科目	金額(円)
会費収入	388,800
分担金収入	1,700
寄附金収入	3,313,881
経常経費補助金収入	7,800,016
受託金収入	18,003,217
貸付事業収入	40,000
介護保険事業収入	15,030,279
障害福祉サービス等事業収入	477,975
受取利息配当金収入	1,366
その他の収入	166,735
施設整備等補助金収入	0
基金積立資産取崩収入	2,000,000
積立資産取崩収入	3,310,380
合計	50,534,349

(支出)

科目	金額(円)
人件費支出	29,880,689
事業費支出	7,782,660
事務費支出	3,374,707
貸付事業支出	0
共同募金配分金事業費	712,558
助成金支出	1,059,500
固定資産取得支出	196,680
積立資産支出	3,565,920
合計	46,572,714

(収入) - (支出)	3,961,635
前期未支払資金残高	20,116,297
当期末支払資金残高	24,077,932



～*～*～ 令和5年度 事業計画 ～*～*～

1. 法人運営部門

地域福祉活動の総合的推進のための理事会、評議員会等の開催のほか、経理規程に伴う会計事務を適正に処理し、「社会福祉充実計画」に沿った取り組みを進めてまいります。

2. 地域福祉活動推進部門

地域で発生している様々な福祉課題解決のため、住民参加や協働による福祉活動の支援、福祉のまちづくりのために、地域福祉活動推進の中核的な役割を担い、次の事業を実施してまいります。

- (1) 福祉のまちづくり機能の充実
 - ・町内会役員・地域有識者等による「地域福祉懇談会」の開催
 - ・福祉課題の把握、分析から、新たな地域福祉活動の推進
 - ・広報、共同募金運動の推進
- (2) 地域福祉活動機能の整備充実
 - ・社協安全・安心ささえ愛活動支援事業の推進
 - ア) いきいきサロン等地域住民の生きがいくりの推進
 - イ) まちカフェ「ころない」運営の充実
 - ウ) 自主防災組織運営支援の推進
 - エ) 要援護者の訪問安心見守り事業の推進
 - オ) 福祉有償ボランティアの会運営支援及び新規設立の推進
 - カ) 子ども見守り隊活動支援
- (3) 在宅高齢者等福祉活動の推進
 - ・高齢者、障害者、母子福祉活動の推進
- (4) 当事者組織（団体）等への支援
 - ・知内町身体障害者福祉協会
 - ・知内老人クラブ連合会
 - ・知内町白ゆりの会
 - ・知内町婦人赤十字奉仕団
- (5) 社協ボランティアセンター機能の充実
 - ・日常生活を送るための福祉ニーズに対し住民参加による支援の仕組みづくり等、行政や関係機関との連携・体制整備の推進
 - ・ボランティアセンター運営委員会及び各ボランティア団体への支援活動の推進

3. 福祉サービス利用支援部門

高齢者や障害者等の福祉サービス利用者や住民

の立場に立ち、福祉サービスの利用、地域生活の支援に向けた相談支援活動、地域全体の介護サービスや福祉サービスの情報提供、連絡調整を行うため、次の事業に取り組んでまいります。

- ・福祉サービス利用援助事業の推進
- ・地域包括支援センターの窓口（ブランチ）機関としての相談活動の推進
- ・日常生活自立支援事業の推進
- ・生活困窮自立支援事業の推進
- ・成年後見人制度（市民）等の体制整備
- ・介護予防、地域支援事業の推進
- ・総合相談生活支援事業の推進
- ・生活福祉資金貸付事業
- ・第三者苦情処理委員会開催、運営
- ・虐待防止委員会の開催、運営
- ・各福祉サービス事業者等との研修事業
- ・生活支援コーディネーターの活動推進
- ・終活活動の推進

4. 在宅福祉サービス部門

介護保険や障害者自立支援法等による事業展開をする中で、地域の福祉課題に即応した質の高いサービスを提供し、地域の福祉サービスや介護サービスの水準の向上に努めます。また、利用者の立場に立ったサービス、低所得者や困難ケースなどへの対応にも取り組んでまいります。

さらに、苦情解決における第三者委員会からの提言、第三者評価等の意見に積極的に耳を傾け、利用者保護への対応など運営基準や各種法令を遵守し、信頼される公共性の高い運営に努め、次の事業を実施してまいります。

- (1) 居宅介護支援事業（ケアプラン等）の充実
 - ・ケアマネージャー等資質向上のための研修
- (2) ホームヘルプサービスの充実
 - ・要介護ホームヘルプサービス事業
 - ・障害者自立支援法に係るホームヘルプサービス事業
 - ・外出支援（福祉有償運送）事業等
 - ・ホームヘルパー資質向上のための研修
 - ・人材育成支援のため各種資格取得を誘導し、ホームヘルパーの資質向上
 - ・介護職員の人材確保と他の業種との格差解消に努め、処遇改善制度の活用

～*～*～ 令和5年度 資金収支予算 ～*～*～

(単位：千円)

勘定科目		合計	法人運営事業	介護事業
事業活動	収入			
	会費収入	380	380	0
	分担金収入	3	3	
	寄附金収入	600	600	0
	経常経費補助金収入	7,902	5,852	2,050
	受託金収入	19,118	14,926	4,192
	貸付事業収入	300	300	0
	介護保険事業収入	15,177		15,177
	障害福祉サービス等事業収入	620		620
	受取利息配当金収入	5	2	3
事業活動収入計(1)	44,105	22,063	22,042	
支出	人件費支出	33,525	12,545	20,980
	事業費支出	9,057	6,513	2,544
	事務費支出	4,285	2,716	1,569
	貸付事業支出	300	300	0
	共同募金配分金事業費	770	770	0
	助成金支出	1,700	1,700	0
	事業活動支出計(2)	49,637	24,544	25,093
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-5,532	-2,481	-3,051
その他の活動収支	収入			
	基金積立資産取崩収入	4,870	0	4,870
	積立資産取崩収入	0	0	0
	サービス区分間繰入金収入	4,870	2,000	2,870
	その他の活動収入計(6)	9,740	2,000	7,740
	支出			
	積立資産支出	675	240	435
サービス区分間繰入金支出	4,870		4,870	
その他の活動支出計(7)	5,545	240	5,305	
その他の活動資金収支差額(8)=(6)-(7)		4,195	1,760	2,435
予備費支出(9)		0	0	0
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(8)-(9)		-1,337	-721	-616

前期末支払資金残高(11)	20,116	2,471	17,645
当期末支払資金残高(10)+(11)	18,779	1,750	17,029

い き い き サ ロ ン

高齢者等の地域との交わりや閉じこもり防止等を狙いとして、サロンスタッフが中心となり各町内会館等で開催しています。

開催内容は、各地区により様々ですが、参加者が気軽に参加していただけるよう支援して参ります。



「いきいきサロン きらきら」
(七夕に合わせ笹の葉に短冊をかざる参加者 7/7)



「いきいきサロン コロナイ」
(木古内警察署による防犯講話 4/21)

各地区防災組織&防災訓練

近年、全国各地で自然災害が多発する中、日頃から防災意識を高めるため、各町内会に自主防災の組織づくりの支援を進めてきました。

現在は、全13町内会に組織が立ち上がり、本年度最初の防災訓練が5月21日に「きらく町内会」で始まり、今後も各町内会において実施する予定となっておりますので積極的に活動を支援して参ります。



「きらく町内会防災訓練」(机上訓練)

社協だより「ぬくもり」 令和5年8月号 発行/社会福祉法人 知内町社会福祉協議会

〒049-1103 上磯郡知内町字重内21-1 知内町民センター内

TEL (01392) 5-4071 FAX (01392) 5-7441